

Q Revit 連携で入出力できる要素を知りたい

A 下記を参照ください

▼Rebro→Revit

Rebro から Revit へ受け渡しのできる要素

- ・配管、ダクト、ケーブルラック等の設備ルート(継手や弁類、ダンパー、制気口を含む)
- ・機器器具(2D 部材を含む)
- ・スリーブ、鋼材、支持金物
- ・部屋、ゾーン

Rebro から Revit へ受け渡しのできる情報

- ・用途、材料
- ・プロパティ情報(名称、レイヤー、カスタム、部材情報、ハイパーリンク、スペース)
- ・フロア情報
- ・要素の GUID

Rebro から Revit へ受け渡しのできない要素

- ・文字、寸法線、線等の 2D モデル要素
- ・建築躯体
- ・3D 汎用図形
- ・電気配線
- ・インサート
- ・通り芯
- ・部分さや管などの配管付属品(ポリ管オプションのみ)

Rebro から Revit へ受け渡しのできない情報

- ・流量、風量などの計算項目
- ・保温

▼Revit→Rebro

Revit から Rebro へ受け渡しのできる要素

- ・3D 建築モデル要素(構造フレーム(梁)、柱、構造柱、壁、床、天井、屋根、構造基礎(フーチング)、ドア、窓、階段、手すりなど)
- ・3D 設備モデル要素(機器、配管、ダクト、ケーブルラック等の設備ルート)
- ・通り芯
- ・部屋、スペース、エリア、ゾーン(3D 形状の最大範囲)

Revit から Rebro へ受け渡しのできる情報

- ・フロア情報
- ・設備ルートの繋がり情報
- ・配管システムタイプ、ダクトシステムタイプ
- ・制気口の風量値(制気口にマッピングした場合)
- ・機器番号

Revit から Rebro へ受け渡しのできない要素

- ・文字や寸法線、線等の 2D モデル要素
- ・「モデルカテゴリ」以外の要素
- ・電気配線

Revit から Rebro へ受け渡しのできない情報

- ・配管のシステム名、ダクトのシステム名
- ・機器のカテゴリ

●補足説明

Revit 連携については、サポートページ>購入者専用ページ>アドインマニュアル>[Revit 連携](#)にてマニュアルをご用意しております。

※購入者専用ページのパスワードは FAQ「[購入者専用ページのパスワードが分からない](#)」でご確認いただけます。